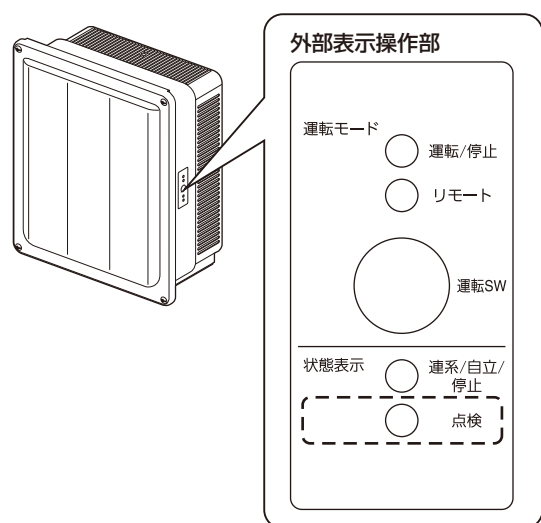


■リープトンエネルギー製パワーコンディショナー 屋外集中型 SPSM-444B-LPエラーコード集

本体（外部表示操作部による点検ランプの表示について）

パワーコンディショナーで正常な運転ができない場合、外部表示操作部の点検ランプで状況を確認することができます。



点検ランプの点灯 / 点滅パターンにより各点検コード種別を表します。

点検ランプ（赤色）



点灯

点検コード種別 H/F の発生を示しています。
修理窓口にご相談ください。



点滅（約 2 秒点灯と短く消灯を繰り返す）

点検コード種別 U の発生を示しています。
運転 SW の約 5 秒長押しで停止モード、運転モードの変更による再起動をすることで復帰します。



点滅（約 1 秒ごとに点灯と消灯を繰り返す）

点検コード種別 E の発生を示しています。
系統側での問題であり、故障ではありません。
自動で復帰します。



点滅（短く点灯と約 2 秒消灯を繰り返す）

点検コード種別 P の発生を示しています。
故障ではありません。自動で復帰します。



消灯

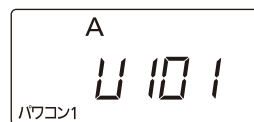
正常に運転しています。

一括制御リモコンによる点検コードの表示と点検コードの体系について

一括制御リモコンを設置されている場合は、一括制御リモコンの表示部で運転状態や発電量の表示と共に、正常な運転状態ではない時の点検コードを確認することができます。

■点検コードの表示画面

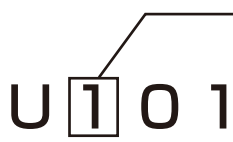
一括制御リモコンの表示部に右図のような点検コード（P,U,H,F と数字の組み合わせ）が表示された場合は、次項以降の「点検コードの内容と処置のしかた」をご確認ください。



（一括制御リモコンの表示部）

一括制御リモコンを設置されていない場合は、外部表示操作部の状態表示にて、お客様による解除可能な異常と解除不可能な異常を表示します。ランプについては、「各部の名前」（7 ページ）を参照願います。

■点検コード記載部について



番号

●個別の点検コード内容番号

点検コード種別(処置方法)

●機器や系統の点検コード種別(処置の方法)

- E : 商用電源の問題であり、故障ではありません。
外部表示操作部の点検ランプで確認することができます。(自動復帰します)
- P : 問題が解決され次第、自動で復帰します。(お客様による解除可能な異常)
- U : 処置を行い、再起動することで復帰します。(お客様による解除可能な異常)
- H,F : お買い上げの販売店または施工店へご連絡ください。(お客様による解除不可能な異常)

再起動とは、外部表示操作部にある運転 SW の約 5 秒長押しによる停止モード、運転モードの変更をすることです。「再起動してください。」と対処方法が記載されている際に実施してください。

点検コードの内容と処置のしかた

■連系運転時の点検コード

1. E の点検コード（商用電源側）の内容

種別	番号	原因
E	001 ~ 014	商用電源の異常です。正常に戻れば運転が可能になります。出荷時の設定の場合、約 5 分で自動的に運転を再開します。

2. P、U、H（パワーコンディショナ側）の点検コードの内容

ブザーを止めるには運転スイッチを停止にしてください。

種別	番号	原因
P U H	101 ~ 130	パワーコンディショナに問題が発生し、保護のため運転を停止しました。
P U H	301 ~ 344	太陽光入力側で問題があり、保護のため運転を停止しました。
P	801、802	一括制御リモコンや外部機器との通信断により停止しました。
P	803	システムで異常があり、保護のため一時的に運転を停止しました。
P	811	外部機器との通信断により停止しました。
U	814	システムで異常があり、保護のため一時的に運転を停止しました。
U	899	停電または商用電源の乱れにより停止しましたが、連系保護リレー時限の設定が手動のため自動復帰しません。原因は解消されているため、本体の運転 SW または、一括制御リモコンを一度停止にしてから再び運転にすることで、10 秒～数分後（整定値の復帰時間設定値）に運転を再開します。
P H	901 ~ 906、951	一括制御リモコンで信号異常のため、運転を停止しました。
H	953 ~ 955	一括制御リモコンで信号異常のため、運転を停止しました。
P	958 ~ 963	出力制御を行う上で、必要な条件が揃っていません。 (適切な状態になり次第、自動復帰します)

3. F（お買い上げの販売店または施工店に連絡）の点検コードの内容

種別	番号	原因
F	120、121	パワーコンディショナで問題があり、保護のために運転を停止しました。
F	810	システムで異常があり、保護のために運転を停止しました。

■自立運転時の点検コードの内容

ブザーを止めるにはパワーコンディショナの運転を停止してください。

P：自立運転コンセントへの接続機器を減らしてください。正常に戻れば10秒程度で自動的に運転を再開します。

U：自立運転中に問題が発生し、保護のため一時的に運転を停止しました。接続機器を減らすか、必要により機器を一度全て外して運転SWを操作（停止⇒運転）してください。

H：自立運転中に問題が発生し、運転を停止しました。お買い上げの販売店または施工店にご連絡ください。
（お客様で処置できません）

種別	番号	原因
P	101	自立運転コンセントへの接続機器が多い可能性があります。 保護のため一時的に運転を停止しました。
P U H	150、151	自立運転コンセントへの接続機器が多い可能性があり、自立運転を開始できません。
P U H	152～160	自立運転中に問題があり、保護のため運転を停止しました。

お知らせとお願い

- 一括制御リモコンの運転/停止スイッチを運転にしたときに自立ランプ（橙）が点灯する場合は、商用電源が停電しているか、太陽光発電システム専用ブレーカがOFF（切）になっている可能性があります。
一度、運転/停止スイッチを停止にし、停電であれば商用電源が復電した後に、太陽光発電システム専用ブレーカがOFF（切）になっていればON（入）にし、再度運転/停止スイッチを運転にしてください。
太陽光発電システム専用ブレーカが頻繁にOFF（切）になるようなときは、お買い上げの販売店または施工店にご相談ください。
- 複数のパワーコンディショナで正常でない状態が発生した場合、各パワーコンディショナの点検コードを2秒毎に切り替えて表示します。

お客様ご相談窓口

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、設置いただいたお店やお買い上げの販売店、もしくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせの際にお客様から頂いた個人情報は、お客様への回答に使用させて頂き、他の目的には使用いたしません。

リープтонエナジー株式会社 お客様ご相談センター

0120-850-800 平日 月曜日～金曜日

受付時間 9:00～17:00

（祝日、年末年始、夏季休暇等を除く）